

EOS 6D & 5DMark II 用 マウント内着脱フィルター MFF-C2 フィルター装着等に関する説明。

この度は IDAS MFF-C2 フィルターをお買い求めいただきありがとうございました。

IDAS MFF-C2 フィルターは、以下記載のキャノン EOS デジタルカメラ 6D 又は 5DMark II カメラに装着し、ボディとレンズ間でフィルターワークを可能にするフィルターです。

1、装着可能なカメラボディ

キャノン社製 EOS 6D、EOS 5DMark II

2、使用可能なレンズ

キャノン EF レンズ及びサードパーティーの EF マウント対応レンズ。

EF-S レンズは使用できません。

**※マウントアダプター等により EF マウントレンズ以外の他マウントレンズを絶対に使用しないでください。
レンズが外せなくなる場合があります。**

3、MFF-C2 シリーズ

IDAS LPS-D1 MFF-C2 (2016 年 9 月 6 日発売)

IDAS HEUIB-II MFF-C2 (2016 年 9 月 6 日発売)

IDAS LPS-D2 MFF-C2 (2018 年 4 月 15 日発売)

4、IDAS MFF-C2 フィルター共通梱包内容



透明ソフトケースの中に次の物が入っています。

IDAS MFF-C2 フィルター1 個 (プラスチックケース小内)

プラスドライバー#000 1 本

※ソフトケース、ドライバーは画像の物と違う場合がございます。

5、IDAS MFF-C2 フィルターの機械的表裏とケーシング

MFF-C2 表面



MFF-C2 裏面



ネームプレート側が裏面です。

尚、表裏は機械的なもので、光学的な表裏は関係ありません。

MFF-C2 ケーシング



裏面を上にしてプラスチックケース小に入ります。

6、 MFF-C2 フィルター装着方法



- ①
付属プラスドライバーでファインダースクリーン手前カバーのネジ
2本を外します。

※ #00 又は #000 のプラスドライバーでもご利用頂けます。
#000 が当たりが良いと思います。
※ネジの紛失にご注意ください。

- ②
ファインダースクリーン手前カバーを外します。

- ③
カメラを手動でミラーアップします。
カメラメニューでミラーアップ撮影モードにしてからリリースボタ
ンを押してミラーアップすると便利です。

- ④
MFF-C2 表面を手前に、上部 2 ヲ所の爪をミラー裏側に潜り込ませ、



上部爪

- ⑤
MFF-C2 をはめ込み、装着完了。後はレンズを装着するだけです。



7、レンズ着脱時のご留意点



レンズ端子ガード部と端子が MFF-C2 下部に擦れ当り擦れ跡がつきますが、特別問題ありません。
製品にも、レンズ装着確認の為に付いた擦れ跡がある場合がありますので予めご了承ください。(キズではありません。)



この部分は鋭利な仕上がりになっています。
着脱時に触るような箇所ではありませんが、お怪我にお気を付けてください。

※迷光防止の為に、ファインダーアイピースはアイピースキャップで塞いでください。

8、干渉フィルター使用時のレンズの相性について

LPS-D1、LPS-D2、HEUIB-II は干渉フィルターです。

干渉フィルターは斜め入射光により特性が変化します。

MFF-C2 はレンズとカメラ間に配置されるので、レンズ前面に干渉フィルターを配置した広角や標準レンズよりも色ムラは少なくなりますが、それでもレンズによっては画像周辺の色ムラが酷くなる場合があります。

そのような場合はフルサイズから APS-H 程度までトリミングして使用されるか、次のようなレンズを選択し使用してください。

※バックフォーカスがなるべく長いレンズ

例：アオリ・シフト系のレンズ(TS-E シリーズ等)

その他レンズメーカーのレンズ構成図をご参考にしてください。

※バックフォーカスが短い選択肢の場合はなるべく後玉径が大きいレンズを使用してください。

9、その他清掃等のお取り扱いについて

別紙の取扱説明書をお読みの上お取扱ください。

10、光学的スペック

フィルター基板厚 1.1mm 開口サイズ 38x26mm

